

1 涌津スポーツ少年団・黄海スパークィズ

全国の強豪チームを相手に全カプレーで善戦



1,5,6 黄海スパークィズと広島県の強豪・東広島プリンセスとの試合 / 2,3,4,7 涌津スポーツ少年団と長野県の川田レインボーズとの試合
【取材・撮影協力】
富山県立山町・高江航、富山県黒部市・岩井祥吾

涌津スポーツ少年団と黄海スパークィズは、7月31日から8月3日にかけて富山県富山市で行われた「第29回全日本小学生女子ソフトボール大会」に出場しました。

涌津スポーツ少年団は、長野県の川田レインボーズと対戦。初回到6点を入れられるも同点に迫いつき延長戦へ。1点追加された後の裏の攻撃で、満塁サヨナラのチャンスもありましたが、相手投手に抑えられゲームセット。6-7の僅差で敗れました。

黄海スパークィズは、広島県の強豪・東広島プリンセスと対戦。打力が持ち味の相手に善戦しましたが、5-6で惜敗しました。

須藤悦監督は「ねばって打ったが、あと1点が取れなかった。8月末には次の大会もある。まだまだ終わらない」と次の大会を見据えていました。

全国から選び抜かれた48チームが集う大舞台に参戦した両チーム。初戦を突破できなかったものの、全国大会で「一関のソフトボール魂」を発揮。力いっぱいプレーしました。

2 一関小・萩荘小・花泉小・東山小(盛岡KTC)

全国小学生陸上競技交流大会岩手県大会で5人が全国への切符つかむ

6月21日に盛岡市で行われた「全国小学生陸上競技交流大会岩手県大会」で、市内の児童らが好成績を挙げました。

男子ソフトボール投げで優勝した笹倉世風君は、77㍎53を記録。男子5年100㍎で菅原真瞬君が14秒31、女子80㍎

ハードルで千田茜さんが13秒90の好タイムで優勝した。また、女子6年100㍎で佐藤美桜さんが14秒32で5位に入賞。上位選手4人が別種目で全国大会に出場するため、出場が決まりました。

菅原さくらさんは、盛岡KTCチーム

として女子4×100㍎リレーに出場。大会新記録の53秒13を記録し、優勝を決めました。

5人は、県の代表選手として8月22日から横浜市で行われた全国大会に出場。全国の舞台でベストを尽くしました。



全国大会で自己ベスト記録を出したい
ベストを尽くしたい
目標は準決勝に勝ち進むこと
13秒台のタイムを出したい
アンカーとして、みんなの思いを結果につなげたい

笹倉世風 花泉小・6年
菅原真瞬 一関小・5年
千田茜 萩荘小・6年
佐藤美桜 萩荘小・6年
菅原さくら 東山小(盛岡)・6年

ふっとう 沸闘 SUMMER 2015



一関の夏、熱戦の夏一。一関の夏は「暑い」だけじゃない。市内の児童・生徒らが県王座の地位を狙い、各地で「熱い」戦いが繰り広げられた。県を制し、全国大会の切符をつかんだ4団体、8人。全国大会で優秀な成績を残した2人。沸闘サマー2015。彼らの熱い夏は、まだ始まったばかりだ。

3 藤沢中ソフトボールクラブ

部員9人で挑んだ県予選会。準決勝、決勝でコールド勝ち

藤沢中ソフトボールクラブは、7月26日に行われた「全日本中学生男女ソフトボール大会県予選会」で優勝、全国への切符を手に入れました。

同クラブの部員は1年生3人、2年生1人、3年生5人。試合ができるぎりぎりの9人です。チームワークの良

さは折り紙つき。しかし、けがで練習できない部員が出るなど、大変な時期もあったそうです。

県予選では、打線が爆発。準決勝、決勝ともにコールド勝ちで優勝を決めました。全国大会は、8月8日から大阪市で行われました。

チームワークの良さが持ち味。一戦一戦を大切に勝ち進みたい。まずは初戦突破します



4 龍武會

空手の全国大会で健闘

新田卓君と寺澤蒼士君は、7月12日に東京都で行われた「全日本硬式空手道選手権大会」で好成績を収めました。

男子小学1年生の部で新田君が初出場ながら3位に。また、男子小学2年生の部で、寺澤君が3位に入賞しました。小さな格闘家が、全国の強豪を相手に健闘しました。



寺澤蒼士 中里小・2年
新田卓 東山小・1年

5 磐井中特設水泳部・体操部

水泳・大会新記録を含む好タイムを記録 / 体操・東北大会のあん馬競技で優勝

磐井中の特設水泳部5人は、7月に行われた全国中学校総合体育大会県大会・水泳競技で好記録を出し、8月17日から秋田県で行われた全国大会へ出場しました。

千葉悠生君は、200㍎バタフライ・2分07秒63で優勝。予選では、2分07秒48の大会新記録を叩き出しました。千葉すみれさんは、女子50㍎自由形・27秒25、100㍎自由形・58秒91でいずれも優勝しました。瀬川智尋君、千葉悠生君、西真成君、辻山歩夢君はリレーに出場。男子400㍎フリーリレーとメドレーリレーで2位に。いずれも、予選で全国大会出場に必要な標準記録を突破し、全国への切符を手に入れました。

千葉叶君は、8月9日に秋田県で行われた「第44回東北中学校体操競技選手権大会」のあん馬競技で優勝。個人総合6位に入り、20日から北海道で行われる全国大会へと歩みを進めました。

大舞台を前に、6人は表情を引き締め、全国大会での活躍を誓っていました。



僕らはリレーのアンカー決勝に出場してみせる
差をつけられないようにほかの選手に食らいついていく
全国初出場。0.1点でもいい得点を残したい
いつも通りの調子を出せるように頑張ります
個人戦・団体戦どっちも決勝に
僕は第1泳者みんなの足を引っ張らないよう頑張る

西真成 磐井中・3年
瀬川智尋 磐井中・3年
千葉叶 磐井中・3年
千葉すみれ 磐井中・3年
千葉悠生 磐井中・3年
辻山歩夢 磐井中・2年